

平成28年度学校・家庭・地域連携サポート事業

放課後支援事業 会津域内における取組



平成29年2月

福島県教育庁会津教育事務所

< 目 次 >

◇ はじめに

- 1 平成28年度放課後子ども教室一覧 P. 1
- 2 放課後子ども教室研修会事業報告 P. 3
- 3 放課後子ども教室の様子
 - ジャンプやないづ (柳津町) P. 6
 - 西小わくわくクラブ (西会津町) P. 7
 - 南チャレンジキッズ (会津若松市) P. 8
 - ばんげ南っ子クラブ (会津坂下町) P. 9
 - 湯川村放課後支援事業 (湯川村) P. 10
 - わくわく宮川 (会津美里町) P. 11
- 4 放課後子ども教室のプログラムについて P. 12
- 5 <参考> 「放課後子ども総合プラン」の全体像 P. 18
- 6 <参考> (新) 子どもの学習支援による地域再生事業 P. 19



※会津教育事務所HPにも掲載してあります。

(<http://www.aizu-eo.fks.ed.jp>)

はじめに

近年、都市化や少子化、情報化などが進み、地域社会における子どもたちの生活環境が大きく変化しています。また、家庭の教育力の低下や子どもたちの体験不足による社会性の欠如など、子どもたちの健やかな成長が危惧されているところです。

このため本県では、地域住民の参画を得て、放課後等の子どもたちが安全で安心して活動できる拠点づくりを進めることにより、子どもの健全と安心して子育てができる地域社会の実現をめざし、「放課後子ども総合プラン」に基づき「放課後子ども教室推進事業」と「放課後児童健全育成事業」との連携により、総合的な放課後対策事業の推進に努めています。

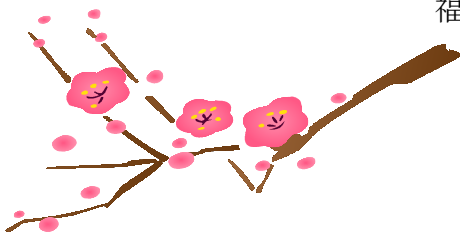
今年度、当事務所では、放課後子ども教室事業関係者の資質向上と事業の円滑な実施や多彩な活動が展開できることを目的とした「平成28年度学校・家庭・地域連携サポート事業『放課後子ども教室研修会』」を開催したほか、実際に各市町村の放課後子ども教室の活動現場に伺う「放課後子ども教室訪問」を実施しました。

本冊子は、今年度の取組をもとに作成しました。今後、放課後子ども教室事業関係者が、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進していく上で、この冊子が少しでもお役に立ち、お互いの情報交換のきっかけとなれば幸いです。

結びに、「平成28年度学校・家庭・地域連携サポート事業『放課後子ども教室研修会』」で御指導をいただきました露木則子様、渡邊敦様をはじめ、御協力をいただきました各市町村放課後子ども教室関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

平成29年2月

福島県教育庁会津教育事務所長 星 克一



平成28年度 放課後子ども教室一覧

(10市町村24教室)
(H28.3月調査による)

<会津若松市> 連絡先：生涯学習総合センター TEL0242-22-4700

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
あいづっ子クラブ	生涯学習センター	22	3B体操、英語、読み聞かせ、シアター会、スポーツ吹き矢、マジック、昔遊び、工作、等
こうざしっ子クラブ	神指分館	10	英語、吹き矢、卓球、民話、読み聞かせ、昔遊び、囲碁・将棋 等
永和いなほクラブ	北公民館	60	英語、吹き矢、卓球、囲碁・将棋、民話、読み聞かせ、折り紙 等
南チャレンジキッズ	南公民館	85	パソコン、昔遊び、英語、3B体操、卓球、吹き矢、コラージュ、野菜作り、工作 等
東チャレンジキッズ	東公民館 東山小学校	26	レクリエーションゲーム、吹き矢、グラウンドゴルフ、3B体操、英語、ゲートボール 等
学園キッズクラブ	河東学園小学校	15	パソコン教室、手工芸、囲碁・将棋、ダンス、オセロ、レクリエーション 等

<猪苗代町> 連絡先：教育委員会生涯学習課 TEL0242-72-0180

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
長瀬放課後子ども教室	長瀬小学校	30	マーチング、磐梯山ジオパーク、よさいこ、レクリエーション、読み聞かせ、民話 等
緑放課後子ども教室	緑小学校	30	学習、磐梯山ジオパーク、ヒップホップダンス、レクリエーション、読み聞かせ 等

<喜多方市> 連絡先：教育委員会生涯学習課 TEL0241-24-5318

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
わくわく子どもクラブ	第一小学校	14	仲間づくりゲーム、工作教室、ニュースポーツ、クッキング 等
すぎのこ子ども教室	熱塩小学校	30	お菓子作り、伝統芸能体験、スポーツ教室、人権教室 等
ひめさゆり子ども教室	加納小学校	30	お菓子作り、伝統芸能体験、スポーツ教室、人権教室 等

<西会津町> 連絡先：教育委員会教育課生涯学習係 TEL0241-45-3244

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
西小わくわくクラブ	西会津小学校	29	読み聞かせ、工作、昔遊び 等



＜会津坂下町＞ 連絡先：教育委員会教育課社会文化班 Tel0242-83-3010

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
ばんげ南っ子クラブ	会津坂下町中央公民館	75	自然体験活動(畑作り等)、科学の不思議(学習・体験)、スポーツ活動 等
ばんげ東っ子クラブ	坂下東小学校	75	自然体験活動(畑作り等)、科学の不思議(学習・体験)、スポーツ活動 等

＜湯川村＞ 連絡先：教育委員会社会教育係 Tel0241-27-4107

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
湯川村放課後支援事業	ユースピアゆがわ	30	読み聞かせ、囲碁・将棋 等

＜柳津町＞ 連絡先：教育委員会教育課生涯学習班 Tel0241-42-3511

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
ジャンプやないづ	やないづふれあい館	77	学習、スポーツ、文化活動、体験活動、交流活動、折り紙、将棋、ゲーム 等
杉の子サークル	西山交流センター	38	学習、スポーツ、文化活動、体験活動、交流活動、折り紙、将棋、ゲーム 等

＜会津美里町＞ 連絡先：教育委員会生涯学習課 Tel0242-78-2114

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
風の子スクール	会津美里町公民館	30	環境美化運動、スポーツ活動、地域伝統行事、避難訓練、おやつ作り 等
わくわく宮川	宮川小学校	27	スポーツ活動、地域伝統行事、ヒップホップ教室、英語教室 等
Go 郷寺子屋	本郷公民館	40	茶道、郷土芸能、避難訓練、防犯教室 等
ニッキーあいらんど	新鶴公民館	33	昔遊び、だんご等の季節行事、DVD鑑賞、避難訓練、防犯教室、食育教室 等

＜三島町＞ 連絡先：教育委員会生涯学習課 Tel0241-48-5599

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
桐の子隊	三島小学校	220	読み聞かせ、科学教室、昔遊び、レクリエーション教室 等

＜金山町＞ 連絡先：教育委員会 Tel0241-54-5361

放課後子ども教室名	開催場所	年間実施 予定回数	主な活動内容
金小ゆうがたクラブ	金山町開発センター	180	しめ縄作り、粘土細工、昔語り、だんごさし、クリスマス会、ダンス 等
よこたふれあい教室	横田公民館	120	しめ縄作り、粘土細工、昔語り、だんごさし、クリスマス会、ダンス 等

放課後子ども教室研修会

福島県教育委員会（会津教育事務所）

- <目的> 放課後支援事業の先進的な取組の事例発表を聞いたり、成果や課題について協議するなど、実践を学ぶための研修を行い、事業に携わるコーディネーターやボランティア人材の資質・向上を図る。
- <日時> 平成28年7月28日（木） 9：30～15：00
- <会場> 道の駅あいづ 湯川・会津坂下
- <参加者> 75名

事例発表

「西郷村放課後子ども教室の取組 ～成果と課題、そして今思っていること～」

西郷村放課後子ども教室コーディネーター 露木 則子 氏

1 子ども教室のあゆみ

2 子ども教室1日の流れ

子ども教室は、異学年交流の場。

けんかもある。宿題の答えを見せる子、丸写しをする子。ガキ大将、従う子、反発する子…。

時には遊び相手になる。だからいつも動きやすいジャージ姿。



3 活動紹介

- ①風船バレー ②風呂敷でリレー ③全員リレー ④七夕かざり
⑤そうめん流し ⑥福島大の学生との交流 ⑦お月見団子
⑧学習林で落ち葉ひろい ⑨クリスマス会 ⑩節分（鬼の面） ⑪節分
⑫年度末大掃除 ⑬雪遊び ⑭フラフープ ⑮小学校前の草むしり

4 今思っている事

- ・子ども教室に来る子は、学校でも家でも見せない顔を見せる。
- ・家では「早く、早く」とせかされる・・・その反発が子ども教室で出る。
- ・子ども教室では、お母さん役、お兄ちゃん役、お姉ちゃん役、こわいおばあちゃん役がいる。
- ・いつかこの子どもたちが、社会で役立っている姿が見られたら幸せ。

グループ協議

～それぞれの子ども教室の取組での成果や課題、悩みなどについて～

1 グループごとの協議

- ◇ 1～ 3班（コーディネーター等のグループ）
- ◇ 4～ 9班（活動指導員・安全管理員等のグループ）
- ◇ 10～11班（行政のグループ）



2 グループ代表による発表



- 学校との連携が大切。
- プログラムでは、謝礼の確保が難しい。
- 安全管理員等の確保が難しい。
- 気になる子の対応では、学校の先生と情報交換したり、アドバイスをもらったりしている。
- 発達障がいの子には、担当者を決めて指導に当たっている。

- 学校とのリアルタイムの連携が難しい。
- 児童クラブと子ども教室がある場合は、横の連携も今後大切な視点だ。
- 今後、人数の増加等で、使用する教室が変わってくることも考えられる。



3 講師 露木氏によるまとめ

- スタッフは同じ思いで指導することが大切。スタッフ会議で足並みをそろえる。
- 子どもにも親にも、「約束・ルール」をしっかりと伝え守らせることが大切。

科学ワークショップ

「宇宙教育に触れてみよう～社会教育編～」

JAXA（宇宙航空研究開発機構）宇宙教育推進室 主査 渡邊 敦 氏

1 宇宙教育について

「宇宙」という素材を用いた青少年教育のための教育活動

宇宙の不思議や魅力、面白さなどを体験的に学ぶ中で、青少年の持っている興味・関心を引き出し、発展的な未来を築く、次世代のための教育活動

2 科学ワークショップ

宇宙の不思議さ面白さのお話を聞きながら、科学工作に取り組む。

不思議な吹きゴマを作ろう

ラワンの種のモデルを作ろう

ツバメひこうきを作ろう

かさ袋ロケットを作ろう



参加者の声

- 他地区の安全管理員さんとお話できてよかった。今後の活動にいかしていける。
- 科学ワークショップは子どもたちが喜んで手軽に作れるので大変参考になった。
- パワフルな講師の先生の話、すぐに役立つワークショップ、楽しく学びました。
- 科学ワークショップがとても楽しく参加でき、子どもになった気分でした。
子どもの気持ちがあったような気がしました。
- 科学工作は身近にある物で簡単にできるものでしたので教室でも使えそうです。



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.1

発行：会津教育事務所



ジャンプやないづ (柳津町)

季節の掲示・今日の活動

出欠・下校方法

○訪問日時 平成28年11月9日(水) 15:35~16:00

○活動場所 やないづふれあい館

○ジャンプやないづについて

- ・平成20年度開設。
- ・柳津町立柳津小学校区にあり、1年から6年生までの29名が登録。
- ・活動は週2回(月・水)。年間68回(予定)。
- ・児童の下校時刻に合わせ、スタッフが学校へ迎えに行く。
- ・出席カードを提出し、ネームプレートにより出席と下校方法を申告。
- ・主な活動内容…季節の行事(七夕、お月見会)、おやつ作り、花や野菜の栽培等

※夏休みに杉の子サークル(西山地区放課後子ども教室)と合同教室開催



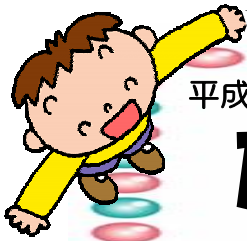
○訪問日の様子

子ども教室にやってくると、季節の掲示と「おかえりなさい！」と書かれたボードが子どもたちをあたたかく迎えてくれます。教室に来た子どもたちは、学年ごとに決められた荷物置き場にランドセル等を置き、出席カードを提出します。出席カードには、下校方法や体調等の連絡事項が書かれてあり、子どもの健康・安全に関する保護者とスタッフの大切な連絡カードとなっています。

みんなが集まったあとは、「おやつ」→「活動」という流れになっています。当番を決めて、おやつ後のそうじも行っていました。この日の活動は、「自由あそび」だったので、その前に隣接の図書室で宿題を済ませていました。



10月には、町の文化祭に向けて作品作りを行いました。竹を切ったものに、どんぐりや綿花、赤や緑色の葉等の自然材、キラキラシール等を組み合わせて仕上げていました。スタッフさんからうれしそうに受け取っていた女の子。文化祭が終わったので、今度は家に飾るそうです。



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.2

発行：会津教育事務所



西小わくわくクラブ（西会津町）

○訪問日時 平成28年12月12日（月）14：00～15：00

○活動場所 西会津町立西会津小学校 交流ホール

○「西小わくわくクラブ」について

- ・開設年度 ⇒ 平成24年度開設
- ・対象 ⇒ 小学校1年生37名
- ・登録人数 ⇒ 37名
- ・活動回数 ⇒ 週1回（月）年間29回予定
- ・経過 ⇒ 平成24年度の学校統合に伴い、5教室を1教室に統合した。
- ・内容 ⇒ 1年生のバス待ち時間を活用して実施している。
- ・主な活動 ⇒ 読み聞かせ、工作、昔遊び等



スタッフからの説明をよく聞いて！

○訪問日の活動の様子

訪問した日は、松ぼっくりを利用した「クリスマスツリー作り」を行っていました。事前にスタッフが準備した松ぼっくりと木の台に自分でデザインを考え、木工用ボンドでビーズやコットンを貼り付けていました。小学1年生ということもあり、細かい作業に時間がかかる子どももいましたが、みんな集中して作業していました。できあがった子どもたちは、満足そうな笑顔で自分の作品をスタッフや友達に見せながら、「楽しかった！」「もっと作りたい！」「帰ったらお母さんに見せる」など、充実した時間を過ごしていました。

○スタッフの声

- ・活動指導員 毎回1年生の担任の先生も手伝ってくれるので、とても助かっています。
- ・校長先生 地域の方々が、子どもたちに様々な活動等を提供していただき、学校としてもとても助かっている。

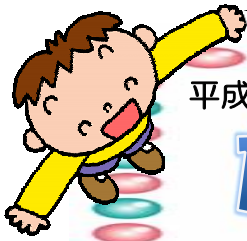


みんな集中して活動しています！



見て！見て！ 完成したよ！

※ 地域と学校が一体となった活動を展開していました。



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.3

発行：会津教育事務所



南チャレンジキッズ（会津若松市）

○訪問日時 平成28年12月12日(月) 15:30～17:00

○活動場所 南公民館

○南チャレンジキッズについて

- ・開設年度 ⇒ 平成19年度開設
- ・対象 ⇒ 小学校1年生～6年生
隣接する門田小学校の他に、城西小・城南小・小金井小の児童が登録。
- ・登録人数 ⇒ 92名
- ・活動回数 ⇒ 週2回（月・水）。年間85回（予定）。
- ・主な活動 ⇒ パソコン、昔遊び、英語、3B体操、卓球、スポーツ吹き矢、野菜作り等

○訪問日の活動及び今までの活動の紹介

訪問した日は、パソコンの日。友達や活動指導員さんに操作方法を教えてもらうなど和やかな雰囲気でした。気分転換に折り紙やトランプ、ボードゲームでも遊べるように近くに準備してありました。

パソコン以外の活動については、写真でその様子を紹介します。



自分のネームを受け取り、出席簿に名前を記入して活動スタート



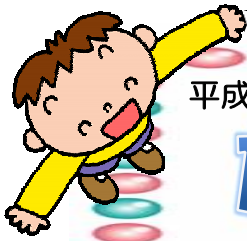
友達同士で操作方法の情報交換



野菜作り 共同作業や土との触れ合い



スポーツ吹き矢



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.4

発行：会津教育事務所



ばんげ南っ子クラブ (会津坂下町)

○訪問日時 平成28年12月15日(木)14:30~16:45

○活動場所 会津坂下中央公民館

○南チャレンジキッズについて

- ・開設年度 ⇒ 平成25年度開設(学校の統合に伴い、平成19年度開設のばんげっ子クラブからの名称変更)
- ・対象 ⇒ 小学校1年生~6年生(登録人数54名)
- ・活動回数 ⇒ 週2回(月・木)。年間75回(予定)。
- ・主な活動 ⇒ 自然体験活動(畑作り等)、科学の不思議(学習・体験)、スポーツ活動等

○訪問日の活動の様子

訪問した日は、伝承遊びの日。子どもたちは、竹とんぼ、コマ回し、おはじき、メンコ、けん玉、お手玉で、自由に遊んでいました。子ども、スタッフ総勢40名ほどでとても活気がありました。また、子ども同士、子どもとスタッフ間の教え合い、称賛等、温かな交流が印象に残りました。



学習してから活動へ



メンコ



竹とんぼ



コマ回し



けん玉



見送り

○スタッフミーティング

月1回実施し、来月の予定や悩んでいること、子どもたちの様子について話合っています。

「来月のゲームはどうする？」

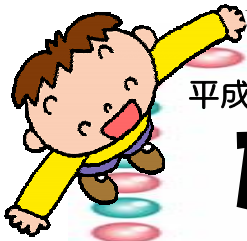
「カルタを作るから段ボールもってきて！」

「A子ちゃんは今日どうだった？」

★スタッフミーティングは、スタッフの企画力・指導力・子ども理解の向上に役立っています。



子どもたちのためのいろいろなアイデアが飛び交うスタッフミーティング



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.5

発行：会津教育事務所



湯川村放課後支援事業（湯川村）

○訪問日時 平成28年12月27日（火）14：00～15：30

○活動場所 ユースピアゆがわ

○「湯川村放課後支援事業」について

- ・開設年度 ⇒ 平成18年度開設
- ・対象 ⇒ 笈川小学校・勝常小学校の1～4年生で、放課後児童クラブに参加している児童 約40名
- ・活動回数 ⇒ 長期（夏季・冬季）休業中を中心に年間30回予定
- ・内容 ⇒ 長期（夏季・冬季）休業中に、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に実施しており、午後の時間帯（14：00～16：00）は、別室にて放課後子ども教室として、様々な体験活動等を実施している。
- ・主な活動 ⇒ 読み聞かせ、工作、囲碁・将棋等

○訪問日の活動の様子

訪問日は、笈川小と勝常小の小学1～4年生の約20名の児童が参加していました。

この日は、活動指導員として「おはなしの会ゆがわ」の方々による、民話、絵本読み聞かせ、紙芝居が行われ、子どもたちは、真剣な眼差しで、物語の世界に入りこんでいました。

その後、折り紙を使って風車作りに取り組みました。

子どもたちは、集中して活動に取り組み、できあがった風車を自慢げに見せ合っていました。

○スタッフの声

それぞれ個性豊かな子どもたちですが、地域の子どものため、活動指導員の方々や学校の先生に協力していただき助かっています。



地域の子どもを地域で育む活動が展開されていました！



平成28年度

放課後子ども教室訪問

No.6

発行：会津教育事務所



わくわく宮川 (会津美里町)

○訪問日時 平成29年1月13日(金) 15:00～16:30

○活動場所 会津美里町立宮川小学校 体育館

○わくわく宮川について

- ・開設年度 ⇒ 平成25年度開設
- ・対象 ⇒ 小学校1年生～6年生(登録人数35名)
- ・活動回数 ⇒ 週1回(金)。年間27回(予定)。
- ・主な活動 ⇒ スポーツ活動、地域伝統行事、ヒップホップ教室、英語教室等

○訪問日の活動の様子

訪問した日は、新年あそびの日。子どもたちは、すごろく、羽子板、ブンブンゴマ、かるたの中から好きな活動を選びます。活動が決まると、かるた以外は、自分ですごろく、羽子板、ブンブンゴマをつくり、できあがったら遊びます。

ブンブンゴマを回せなかった子が上級生のアドバイスで回せるようになりました。自作羽子板での羽根つきが続き、苦労していましたが終了間際には5回も続けることができました。

1時間ほどの活動でしたが、材料・道具・場の設定等、活動指導員の段取りがよくどの活動もとても充実していました。



かるた遊び



すごろく作り



羽子板づくり



ブンブンゴマづくり



羽根つき



手本を見せる
上級生

○学校との連携

活動場所が小学校ということで、放課後子ども教室の活動の様子を先生が見に来たり、活動指導員と学校の先生が子どもへの関わり方について話し合ったりしているそうです。このような情報交換は、子どもの理解を深め、放課後子ども教室の活動の充実につながります。

放課後子ども教室のプログラムについて

I. 体験活動プログラムの例

(参考 『放課後子ども教室』におけるプログラム開発のために」平成22年9月文科省)

「放課後子ども教室」の体験活動のプログラムには、自然体験、スポーツ活動、伝統的文化継承活動、食・料理体験活動、美術・音楽等芸術的体験活動、異年齢や世代間の交流活動など様々な体験活動の内容があります。以下では、その主な内容例を示します。

1. 自然体験・環境学習関係のプログラム例

①自然観察・自然とふれあうプログラム

植樹・森林学習、山菜採集、ハイキング、花・花粉の観察、樹液の採集、木登り

②自然の中で遊ぶプログラム

海遊び、川遊び（ボート・カヌー体験、釣り体験、いかだ作り、いかだ下り）、雪遊び、かまくら作り

③自然の生き物とふれあうプログラム

昆虫採集、生物の生態観察、野鳥観察、蛍鑑賞

④自然の中で長時間遊ぶ、植物栽培、農作業体験のプログラム

キャンプ、星空観察、植物栽培、農業体験、いちご作り、芋掘り



2. 教科に関する学習関係のプログラム例

①国語・英語・その他語学関連のプログラム

枕草子を読もう、シェークスピアを原語で読もう、フランス語講座
5・7・5のリズムを日常生活の中に探そう、漢字の成り立ちと意味

②算数関連のプログラム

平均気温の上昇を関数式で表わそう、日常の中の統計、暗算競争大会、そろばんを楽しく、自然現象と確率

③理科・科学関連のプログラム

空気の不思議・空気砲、炎はどうなっているのか、雲の種類と構造、ドライアイスは何から作られているのか、キノコの種類、花のつくり、ミツバチの観察と蜂蜜の不思議

④社会科関連のプログラム

地域の工場を訪ねよう、地域の会社の社長さんの話を聞こう、学校区の安心・安全マップづくり、地域の遺跡を調べよう、地域にある石碑の意味を調べよう



3. スポーツ活動のプログラム例

①屋外のスポーツのプログラム

野球、サッカー、ドッジボール、キックベース、縄跳び、水泳、テニス、スキー、登山、ゲートボール、陸上競技など

②屋内のスポーツのプログラム

バスケットボール、バドミントン、バレーボール、卓球、体操、ダンス、ニュースポーツ（スポーツチャンバラ、ソフトバレー、グランドゴルフ）、縄跳び、跳び箱、各種屋内ゲーム、剣道、柔道、空手、すもう



4. 伝統的文化継承や異文化理解のプログラム例

①日本の伝統文化のプログラム

茶道、華道、書道、和太鼓、三味線、長唄、民謡・童謡、詩吟、日舞、琴、陶芸活動、郷土舞踊、紙すき体験、染め物体験、人形浄瑠璃、歌舞伎

②異文化理解のプログラム

西洋料理のマナー講座、ソーシャルダンス、海外の民族衣装を比べよう

5. 食・料理体験活動のプログラム例

①日本の料理をつくるプログラム

おせち作り、桜餅作り、手巻き寿司、ちらし寿司、いなり寿司、うどん・そばを打つ、山菜で天ぷら

②海外の料理をつくるプログラム

タイカレー作り、中華ちまき、シュウマイ作り、ソーセージ作り

6. 美術・音楽等芸術的体験活動のプログラム例

①美術体験のプログラム

油絵を描こう、彫刻づくり、日本画体験、墨絵体験

②音楽鑑賞・音楽体験のプログラム

ピアノ、ギター、バイオリン、チェロ、和楽器（琴、三味線、太鼓）、合唱

7. 異年齢・世代間の交流に関するプログラム例

①異年齢の交流に関するプログラム

小学生と中学生の交流会、中学生から小学生へのお手紙交流、他の学校のお友達との合同発表会、他の学校のお友達との球技大会

②世代間の交流に関するプログラム

地域の方とバーベキュー大会、世代間の意見交換、昔の道具やおもちゃづくり、地域のお年寄りから伝統的行事を学ぶ、介護・福祉施設入所者との交流

8. 昔遊び・自由遊びのプログラム例

①集団での遊び

かごめかごめ、おしくらまんじゅう、ゴム跳び、缶蹴り鬼、かくれんぼ、鬼ごっこ椅子取りゲーム、ハンカチ落とし、馬跳び、フルーツバスケットなど

②小人数での遊び

じゃんけん遊び、凧揚げ、コマ回し、おはじき、ビー玉、お手玉、笹船づくり、紙風船づくり、手遊び歌・数え歌遊び、虫取り、にらめっこ、たんぼぼの水車

9. その他のプログラム例

①季節の行事を取り上げるプログラム

七夕、クリスマス会、母の日・父の日のプレゼント作り、カルタ大会

②情報化や国際化への対応を意識したプログラム

パソコン教室、英会話等語学教室、インターネットの活用法

③児童の安心・安全対策を重視したプログラム

交通安全教室、防犯教室、不審者を見分ける方法

④ボランティア活動を目的としたプログラム

地域清掃ボランティア、手話教室

Ⅱ. 会津域内のプログラム紹介

自然体験



【南チャレンジキッズ】

トウモロコシを育てました。畑作りから収穫まで、様々な作業を子どもたちで分担する中で、協力の大切さを学びます。自分たちで収穫したトウモロコシの味は格別です。

学習



【ばんげ南っ子】

活動前に、宿題に取り組む子どもたち。自分で取り組むことが基本ですが活動指導員が教えることもあります。

スポーツ



【南チャレンジキッズ】

ニュースポーツは、新たな体験として人気です。卓球は、定期的に取り組む中で、ラリーが長続きするようになります。

工作



飾り小物づくり
【ジャンプやないづ】



楽器づくり
【金小ゆうがたクラブ】



松ぼっくりツリー
【西会津わくわくクラブ】



押し花づくり
【すぎのこ子ども教室】



活動指導員が材料、道具、場の設定など工夫します。そのおかげで、子どもたちは、短時間で作品を完成することができます。

読み聞かせ



【湯川放課後支援事業】

地域の読み聞かせサークル「おはなしの会ゆがわ」のみなさんが、絵本、民話、紙芝居などの読み聞かせをしています。



昔遊び

【ばんげ南っ子】



けん玉



メンコ



竹とんぼ

【わくわく宮川】



カルタ



すごろく



羽子板づくり 羽根つき

料理体験



【ひめさゆり子ども教室】

「バナナロールサンド」をつくりました。事前にアレルギーの確認をし、生クリームに変えてチョコレートソースを準備するなど、配慮していました。

英語



【永和いなほクラブ】

「国際交流協会」の方と、工作やゲームをしながら、英語を使った活動をしています。

パソコン



【南チャレンジキッズ】

パソコンの操作方法については、活動指導員から教わるだけでなく、操作しながら発見的に学んでいきます。

集団遊び



【あいづっ子クラブ】

折り紙



【永和いなほクラブ】

高校生ボランティア

＜高校生ボランティアの声＞



【ばんげ南っ子クラブ】
地元の高校の生徒会メンバー

子どもたちが喜んでくれるので、私たちもうれしくなる。

小学生の頃、放課後子ども教室にお世話になったので、恩返しみたいな気持ちもある。

活動指導員さんたちは「教える」というより「子どもから教わっている」という姿勢に見える。だから、学校の先生と違って話しやすく親しみやすく、子どもたちは懐いているのではないかな。

Ⅲ. プログラムを豊かにしていくもの

1. スタッフミーティング
2. 学校・保護者とのコミュニケーション
3. 地域のサークル等との連携
4. 各種機関等との連携
5. 研修会への参加



＜スタッフミーティング＞

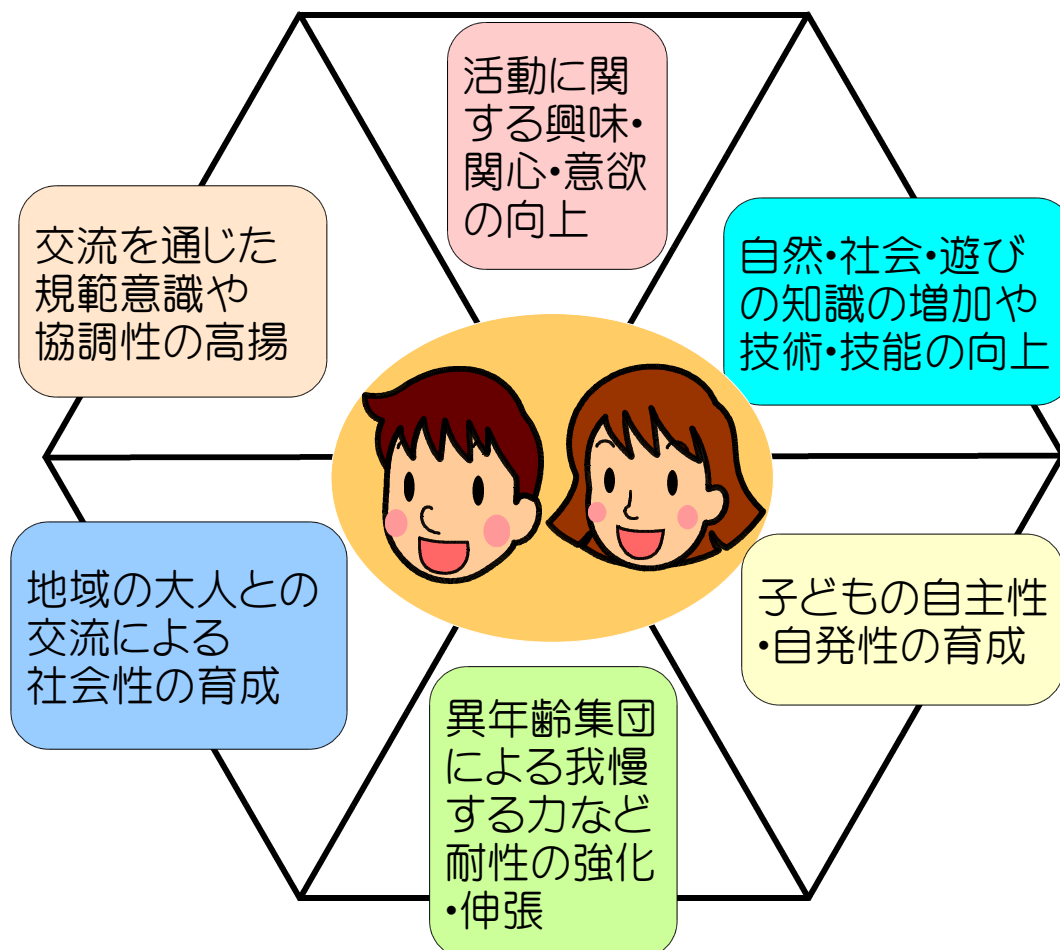
- 全員でアイデアを出し合う
- 活動内容や子どもへの働きかけの共通理解

※お茶を飲みながら和やかな雰囲気の中で活発な意見交換。

IV. 放課後子ども教室の実施で期待される効果について

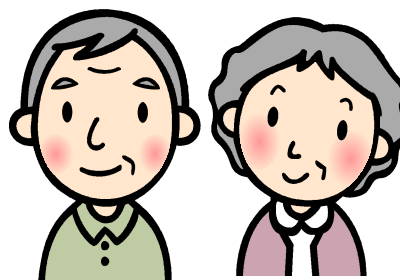
(1) 子どもたちにとって

放課後に子どもや保護者が安心できる居場所を確保し、そこで子どもの集団形成を意識した体験活動等を実施することにより、子どもたちには以下のような効果が生まれると期待されています。



(2) 関わる大人にとって

- ① 新たな出会い、経験、気づき
- ② とともに学び、そして成長へ
- ③ 地域サークル・諸団体等の活性化



「放課後子ども総合プラン」の全体像

(平成26年7月31日策定)

(文部科学省・厚生労働省)

趣旨・目的

- 共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画的な整備を進める

国全体の目標

- 平成31年度末までに
 - 放課後児童クラブについて、約30万人分を新たに整備
(約90万人⇒約120万人)
・新規開設分の約80%を小学校内で実施
 - 全小学校区(約2万か所)で一体的に又は連携して実施し、うち1万か所以上を一体型で実施
(約600か所⇒1万か所以上)を目指す
※小学校外の既存の放課後児童クラブについても、ニーズに応じ、余裕教室等を活用
※放課後子供教室の充実(約1万カ所⇒約2万カ所)

国全体の目標を達成するための具体的な推進方策

市町村及び都道府県の取組

- 国は「放課後子ども総合プラン」に基づく取組等について次世代育成支援対策推進法に定める行動計画策定指針に記載
- 市町村及び都道府県は、行動計画策定指針に即し、市町村行動計画及び都道府県行動計画に、
 - ・平成31年度に達成されるべき一体型の目標事業量
 - ・小学校の余裕教室の活用に関する具体的な方策
 などを記載し、計画的に整備
※行動計画は、子ども・子育て支援事業計画と一体のものとして策定も可

市町村及び都道府県の体制等

- 市町村には「運営委員会」、都道府県には「推進委員会」を設置し、教育委員会と福祉部局の連携を強化
- 「総合教育会議」を活用し、首長と教育委員会が、学校施設の積極的な活用など、総合的な放課後対策の在り方について十分協議

学校施設を徹底活用した実施促進

- 学校施設の活用に応じた責任体制の明確化
 - ・実施主体である市町村教育委員会又は福祉部局等に管理運営の責任の所在を明確化
 - ・事故が起きた場合の対応等の取決め等について協定を締結するなどの工夫が必要
- 余裕教室の徹底活用等に向けた検討
 - ・既に活用されている余裕教室を含め、運営委員会等において活用の可否を十分協議
- 放課後等における学校施設の一時的な利用の促進
 - ・学校の特別教室などを学校教育の目的には使用していない放課後等の時間帯に活用するなど、一時的な利用を積極的に促進

一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実施

- 一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の考え方
 - ・全ての児童の安全・安心な居場所を確保するため、同一の小中学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めた全ての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるもの
- 全ての児童と一緒に学習や体験活動を行うことができる共通のプログラムの充実
- 活動プログラムの企画段階から両事業の従事者・参画者が連携して取り組むことが重要
- 実施に当たっては、特別な支援を必要とする児童や特に配慮を必要とする児童にも十分留意
- 放課後児童クラブについては、生活の場としての機能を十分に担保することが重要であるため、市町村が条例で定める基準を満たすことが必要



放課後児童クラブ及び放課後子供教室の連携による実施

- 放課後児童クラブ及び放課後子供教室が小学校外で実施する場合も両事業を連携
 - ・学校施設を活用してもなお地域に利用ニーズがある場合には、希望する幼稚園などの社会資源の活用も検討
 - ・現に公民館、児童館等で実施している場合は、引き続き当該施設での実施は可能



※国は「放課後子ども総合プラン」に基づく市町村等の取組に対し、必要な財政的支援策を毎年度予算編成過程において検討

(新) 子どもの学習支援による地域再生事業 (放課後子ども教室推進事業)

放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域の特色を生かした活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、次代を担う子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

放課後子ども教室【各市町村への委託】

『放課後子ども総合プラン』
～一体型または連携型～

勉強やスポーツ・文化活動、地域の特色を活かした活動、地域住民との交流活動等の取組の充実

学びの場



安全管理員
活動指導員



予習や復習、補習等の学習活動

体験の場



スポーツや文化活動等の体験活動(実験・工作教室、英会話、文化・芸術活動、伝統文化、野球、サッカー、一輪車等)

交流の場



地域の大人や異年齢の子どもとの交流

多様なプログラムの提供

参加

・放課後支援についての運営方法等検討

運営委員会

コーディネーター

・プログラム立案
・事業間の調整
・児童クラブとの調整

大学生 中・高校生 高齢者 退職教員

地域住民の参加・協力

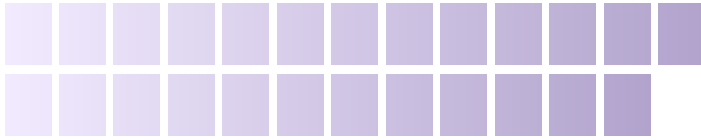
文化・芸術・スポーツ団体 NPO 団体

市町村における取組をバックアップ

【コーディネーター、安全管理員・活動指導員研修会】
コーディネーターや安全管理員・活動指導員の情報交換、資質向上を推進
○県内6ヶ所で研修会開催

学校・家庭・地域連携
サポート事業として実施

放課後児童クラブ(子育て支援課)



あ と が き

研修会や放課後子ども教室訪問では、多くの方々にお世話になりました。

それぞれの地域の特色をいかしながら、子どもたちの健やかな成長のために、尽力されている皆さんの姿は、本当に素晴らしいです。

放課後子ども教室訪問では、今年度は6教室を訪問させていただきました。

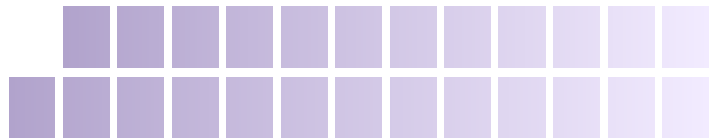
今後も現場訪問などにより、各教室の取組を御紹介することで、放課後子ども教室に携わる皆様同士の交流につながっていければと思います。

福島県教育庁会津教育事務所 総務社会教育課 酒井 央（担当）

連絡先 TEL 0242-29-5488

FAX 0242-29-5494

E-mail aizu.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp





ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.